

IRDの立ち上げに関わって

2025-09-05

みなでおさらいCOAR2025 第1回

NII IRDB担当 金嶋紀子

- 名前：金嶋紀子（かねしま のりこ）
- 所属：NII 学術基盤推進部 学術コンテンツ課 研究データ基盤整備チーム
- 主担当：IRDB、JaLC対応
- 経歴：2024年4月に入所（新卒）
- JPCOARへの関与：
 - 2024年度～ コンテンツ流通促進作業部会に参加
 - 2025年度～ 研究データ作業部会にも参加

- International Repository Directory（国際リポジトリディレクトリ）
 - <https://ird.coarrepositories.org/?lang=ja>
- COARが管理
- Vision
 - 「このディレクトリは、リポジトリに関する **信頼できる情報源** となることを目指しており、現在のリポジトリの状況に関する正確でタイムリーな記録をコミュニティに提供します。」
- リポジトリブラウザ
 - リポジトリの検索画面
 - 各リポジトリの詳細ページ

- リポジトリブラウザのデモ
 - <https://ird.coar-repositories.org/browser?lang=ja>
- 使ってみた感想
 - 日本語対応！
 - 絞り込みができる！
 - 詳細画面が視覚的に分かりやすい！

黒字部分はCOARのIRDページから引用（金嶋訳）

<https://coar-repositories.org/news-updates/coar-launches-the-international-repository-directory/>

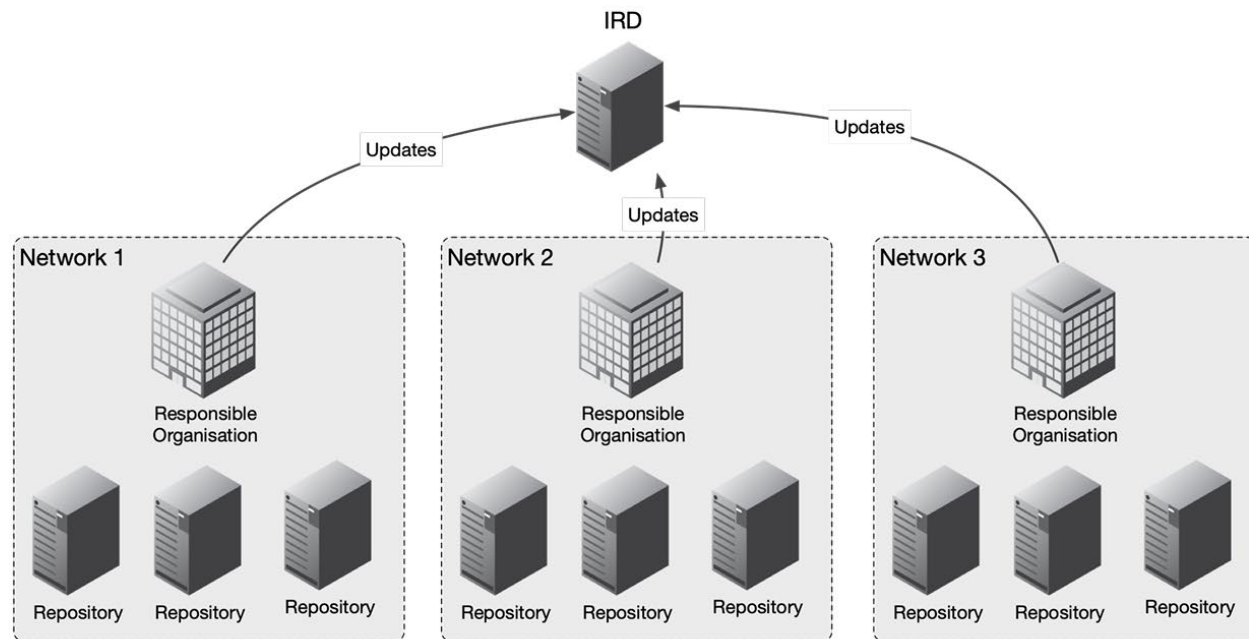
- IRDを作ることになった背景
 - 既存ディレクトリのリポジトリ情報がしばしば古い。
 - OpenDOARのキュレーション体制だと情報のアップデートが迅速にできない。（各機関が編集→スタッフが反映）

⇒COARが新たなディレクトリを作ること！

- IRDは分散型キュレーションを採用
 - 国や地域ごとに責任組織(RO)が指定され、そこが担当分のリポジトリ情報を管理する。

⇒日本担当のパイロットROとしてJPCOAR/NIIに声がかかる

Network of Responsible Organisations



coar-repositories.org/wp-content/uploads/2025/07/IRD-Soft-Launch-July-8-2025.pdf , p5

- IRDBのリポジトリ情報 <https://irdb.nii.ac.jp/repositorylist>
 - 日本の機関リポジトリの情報を集約
 - 利用機関の申請情報をそのまま保持

⇒IRDBデータをもとにIRDデータを作成することに

- NII RCOSの先生方に協力いただきながら、500数十件のリポジトリ情報を含むcsvを作成。
- JPCOARと調整して、リポジトリ情報の提供についてJPCOAR会員機関にお知らせ。

⇒5月にIRDにデータ搭載してCOAR meetingでお披露目

今回のIRDへのデータ提供は、2019年12月の「外部機関への機関リポジトリ情報の提供について(通知)」で合意を得た範囲で実施しています。

- **対象内**

- 2019年12月時点でIRDBにデータ提供していた機関
- かつ、上記通知に対しオプトアウトしなかった機関

- **対象外**

- 2019年12月以降IRDBにデータ提供を開始した機関
- 上記通知に対しオプトアウトした機関

- ・ 世界的な規模で新たなサービスが立ち上がっていくのに関わることができて、やりがいを感じる！
- ・ 今回対象外になったリポジトリ情報の提供が次のタスク。
- ・ 大量のデータのキュレーションは難しい…。IRDに搭載中のデータの修正や品質向上が課題。
- ・ 今後IRDについて広報していきたい！
- ・ より正確でタイムリーなリポジトリ情報を提供するために何ができるか、皆さんと一緒に考えていければと思います。

ご清聴ありがとうございました